



# 図書だより

最上校図書委員会 No.9 7月17日



## 第163回 芥川賞・直木賞 決定!

7月15日、東京・築地「新喜楽」において、選考会が開かれた。両賞は1935年に制定。芥川賞は新聞・雑誌に発表された純文学短編作品、無名・新進作家が対象。直木賞は新聞・雑誌・単行本として発表された短編および長編の大衆文芸作品の中から、無名・新進・中堅作家が対象となり、優れた作品に贈られる。



### 芥川賞受賞作「首里の馬」 高山羽根子著

3回目のノミネートで受賞。  
沖縄県的那覇市が舞台。かつて沖縄にあった琉球競馬と現代の女性の生き方が交錯する作品。

### 芥川賞受賞作「破局」 遠野遥著

作家として2作目で初ノミネート受賞。



肉体的にも知的にも優れた大学生が2人の女性を行き来する話。

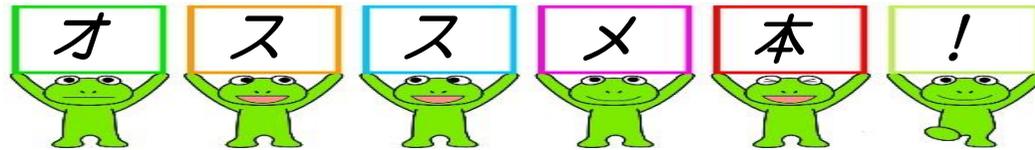
### 直木賞受賞作「少年と犬」 馳星周著

7回目のノミネートで初受賞。

傷つき、悩み、惑う人々に寄り添っていたのは、一匹の犬だった。2011年秋、仙台。震災で職を失った和正は、認知症の母とその母を介護する姉の生活を支えようと、犯罪まがいの仕事をしていた。ある日、和正は、コンビニで、ガリガリに痩せた野良犬を拾う。多聞という名らしいその犬は賢く、和正はすぐに魅了された。その直後、和正はさらに



ギャラのいい窃盗団の運転手役の仕事に依頼され、金のために引き受けることに。そして多聞を同行させると仕事はうまくいき、多聞は和正の「守り神」になった。だが、多聞はいつもなぜか南の方角に顔を向けていた。多聞は何を求め、どこに行こうとしているのか？犬を愛するすべての人に捧げる感涙作!



### 「明日の自分が確実に変わる10分読書」 吉田裕子著

本を読んで世界を広げる。人生を切り拓く読書術。  
「十字架のカルテ」 知念実希人著  
正確な鑑定のためにはあらゆる手を尽くす。究極の頭脳戦の果てに、影山が見据える未来とは。



### 「銀色の国」 逸木裕著

一気に読み必至、衝撃のミステリ!! 優しさと悪意に溢れる蜃気楼の中を、皆様も彷徨ってください。

### 「暗鬼夜行」 月村了衛著

中学校一の文才少女の〈盗作〉疑惑が引き起こす教師、生徒、保護者たちの狂騒劇。震撼の学園ミステリ!



### 「カケラ」 湊かなえ著

他人の視線と自分の理想。  
少女の心を追い詰めたものとは——?

### 「告解」 薬丸岳著

心から笑える日は来るのだろうか。



あの日、人を殺してしまった僕に——

### 「コンプレックス・プリズム」 最果タヒ著

あなたがあのころに感じた傷は、今どうなっていますか? エッセイ集

### 「キャラでわかる! はじめての感染図鑑」 岡田晴恵著

いま知っておきたい感染症のこと!



新型コロナウイルスの基本情報

### 「志村流」 志村けん著

自らの人生哲学を語った本。



### 「薬物依存症」 清原和弘著

覚醒剤取締法違反による衝撃の逮捕から4年。薬物依存の怖さ、うつ病との戦い、家族の支えについて語る。



# 高校生に読んでほしい本

泣



「劇場」 又吉直樹著

かけがえのない誰かを思う、不器用な恋の物語。

「夜のピクニック」 恩田陸著

夜だから、いつものみんなも違って見える。

私も少し、勇気を出せる。



考



「それでも、日本人は戦争を選んだ」 加藤陽子著

日清日露から、敗戦まで。

どうして人々は繰り返し戦争に熱狂したのか？

「黒い雨」 井伏鱒二著

20世紀最大の悲劇が今もこんなに痛い。

これが小説の力なのかもしれない。

「野火」 大岡昇平著

戦争を二度と繰り返さないためにも戦争文学の最高傑作。



恋



「ぼくは勉強ができない」 山田詠美著

モテモテ男子高校生が、退屈な学校にパンチをくらわす。

「きらきらひかる」 江國香織著

愛することを止められない全ての人々に贈る、恋愛小説。

「きみはポラリス」 三浦しをん著

恋に正解なんてない。

悩める君に捧ぐ最強の恋愛小説。

「母性」 湊かなえ著

事故か、自殺か、殺人か？ それとも……。

圧倒的に新しい、母娘ミステリ。

「何者」 朝井リョウ著

就活とSNSが暴き出す生々しい本音。

ラスト30ページ、衝撃があなたを襲う。



驚



「風が強く吹いている」 三浦しをん著

目指せ箱根駅伝。たすき繫いで、走り抜け！  
純度100パーセントの疾走青春小説。

「明るい夜にでかけて」 佐藤多佳子著

一人でいたいのに、誰かと繋がりたい。

リアルな心模様が眩しい青春小説。

「月の影 影の海 上下」 小野不由美著

ただ一人、異界で苦難と戦う少女の勇気と決断を描いた傑作！

「楽園のカンヴァス」 原田マハ著

7日間で真実をつきとめろ。

愛と芸術を誘う、極上ミステリ！

「金閣寺」 三島由紀夫著

美しいものを汚したい。

これを狂気と言いきれますか、

「人間失格」 太宰治著

この主人公は自分だ、と思う人と、

そうでない人に、日本人は二分される。



熱



**長期貸し出しのお知らせ**

8月3日(月)～8月26日(水)まで、図書館から本を5冊借りることができます。夏季休業中に読む本をぜひ借りてください。

**夏季休業：8月9日(日)～8月26日(水)**

**冊数：2冊 → 5冊**

※夏季休業前に、今借りている本を一度返却してください。